

開催日	2022年5月28日(土)
開催時間	13:30～16:50
名称	最新のまちづくり ～復興からも学ぶコンパクト・プラス・ネットワークの取組～
主催	公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部
開催形式	Web 配信
行事内容	講演会
参加人数	77名

## 内容

### I 講演概要

#### 【講演1】「東日本大震災の津波被災地における復興への取組状況」

～市街地整備による復興まちづくりの観点から～

講師:株式会社オオバ特別顧問、前復興庁宮城復興局長 英 直彦 氏 (技術士(総合技術監理、建設))

東日本大震災から11年、これまでの津波被災地域における沿岸部の復興の取組状況とこれからの課題について整理し、私たちが住む「まち」が大震災災害からどのように復興を成し遂げてきたのか、一からまちづくりを始めるその中で、コンパクトシティへの取組がどのように行われてきたのかについて紹介された。

1. 東日本大震災の概要
2. 東日本大震災からの復興まちづくりについて
3. 東日本大震災の津波被害からの市街地復興事業の検証 ～検証委員会とりまとめ～
4. 復興の現状と今後の取組

#### 【講演2】「駅周辺におけるまちづくりに関する最近の話題」

講師:国土交通省 都市局 街路交通施設課 課長補佐 柳田 穰 氏

連続立体交差事業や交通結節点整備など、鉄道駅を中心としたまちづくり施策に関する国土交通省における最近の動きについて現状やそれに対する取組内容について講演された。

1. 踏切対策の現状
2. 連続立体交差事業
3. 交通結節点の整備
4. 駅まち空間の形成



講師:英 直彦 様



講師:柳田 穰 様